

事務事業名	庁内事務システム管理事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	経常	開始	21 終了
H29作成課等名	総務文書課	H29係等名	情報システム係	H28担当課等名 総務文書課		
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営			
	施策	93	良質な行政サービスの提供			
目的	対象(誰・何を)	内部事務システム			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	適切に運用管理する			庁内事務システム数	2
	向上させたい上位施策の成果指標	市での事業や住民サービス全般に対して信頼している市民の割合(%)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	システム障害の回数(回)		0	0	0
	定性目標					
事業概要	グループウェアの管理運用 財務会計システムの管理運用					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 グループウェアの運用管理			1 運用管理日数		1 365日
	2 財務会計システムの運用管理 (1) システム管理 (2) 運用保守会議等			2 (1) 運用管理日数 (2) 会議実施数		2 (1) 365日 (2) 11回
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		12,550	25,419	22,560	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		12,550	25,419	22,560		
人件費計(千円)②		358	358	429	0	
正規職員所要時間		100	100	120		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		12,908	25,777	22,989	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ強化対策に伴い、グループウェアの運用変更及びサーバ機の移設を行った。 ・財務会計システムを安定稼働させるために、事業者との打ち合わせを定期的に実施した。 					
改革改善の考え方	①問題点	財務会計システムの運用方法について検討を継続している事がある。				
	②改革提案	関係課及びシステム事業者と協力し、運用方法確立に向けて協議を継続する。				